

No. 682

事故防止に新兵器

120F

後を断たない交通事故の防止策のひとつとして「自動車停止装置」が研究開発されました。踏切や横断歩道で信号と連動させて、物理的に自動車を停止させてしまうものです。

今週の焦点

春火事

485F

異状乾燥下に続発する火災。ことしにはいって東京では2月17日現在1,297件の火災が発生し、22名が焼死している。横浜でも15名が死亡全国では実に228人が火事で焼け死んだ。こうした事態に横浜市消防局では市民総ぐるみの焼死者絶滅運動をおこし、査察や避難訓練など対策の強化につとめている。

そしてこれら焼死事故の多い原因としては、文明の進歩とともに日常生活の衣食住に関して合成繊維や合成樹脂の利用度がますます高まり、これらの製品は一度火災となって燃焼すれば有毒ガスが発生し換気のわるい耐火構造の建築物では生命におよぼす危険がとくに大きい。

火災から尊い人命を守るには活動もさることながら、火災時に発生する有毒ガスの基礎知識を身につけると同時にまず通報・初期消火・安全避難につとめなければならない。